

HiAGE

エンジン刈払機

取扱説明書

HG-TKST520N1



はじめに

このたびは刈払機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



取扱においてその行為を禁止します。



指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

もくじ

はじめに	2
もくじ	3
振動障害の防止	4
安全にお使いいただくために	5
安全ラベル	8
主要諸元	10
各部の名称	11
付属品	12
組立	13
ご使用前の準備	19
運転前の点検	23
運転操作の仕方	25
刈払作業の仕方	27
点検・整備のしかた	29
長期間使用しないとき	33
故障と思ったら	34
お客様ご相談窓口	35

振動障害の防止

●1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

①10m/s²より小さい場合

1回の連続作業時間	30分以内
1日の作業時間	2時間以内

②10m/s²より大きい場合

1回の連続作業時間	30分以内
1日の作業時間	T：1日の最大作業時間

$$T=200 \div (a \times a)$$

a：周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値(m/s²)

●製造時の振動レベル維持のために

- ・定期的な点検、整備を行い、常に最良の状態を保ってください。
- ・異常がある場合、速やかに使用を中止し、点検整備を行ってください。

安全にお使いいただくために

エンジン刈払機に係る安全事項



警告



- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・使用中は、点火プラグキャップ部や高圧コードに触れないでください。



- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・刈刃の取付けは確実に行ってください。
- ・必ず両手でしっかり本体を保持してください。
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

安全にお使いいただくために

エンジン刈払機に係る安全事項



注意



- ・燃料は潤滑油混合ガソリンを使って下さい。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止のしかたを覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管して下さい。

エンジン刈払機の作業に係る安全事項



警告



- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中に刈刃や回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m内は危険、人や動物がはいらないようにしてください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、刈刃に異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・急傾斜地では使用しないでください。

安全にお使いいただくために

エンジン刈払機の作業に係る安全事項

警告

- ・適切な時期に休憩をとってください。
- ・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・キックバックに注意してください。
- ・持ち運ぶときは、エンジンを停止し、燃料 タンクから燃料を抜き、刈刃が完全に止まってから、刈刃にカバーをつけてください。

注意

- ・機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。
- ・エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。
- ・長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、ヘルメット、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を心掛けてください。
- ・長い髪は束ねて帽子、ヘルメットでカバーしてください。
- ・装置を長時間保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

注意

- ・弊社は、燃料の販売はしていません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れしないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイル、チェーンオイルを入れしないでください。

安全ラベル




- ・ご使用前に取扱説明書をよく読んで下さい。
- ・ヘルメット、防護メガネ、耳栓を着用してください。
- ・足元に注意してください。
- ・作業者から15m以内は危険、人や動物がはいるないようにしてください。
- ・手袋を着用してください。
- ・すべり止めがついている安全靴を着用してください。
- ・切削物の飛散方向に注意してください。




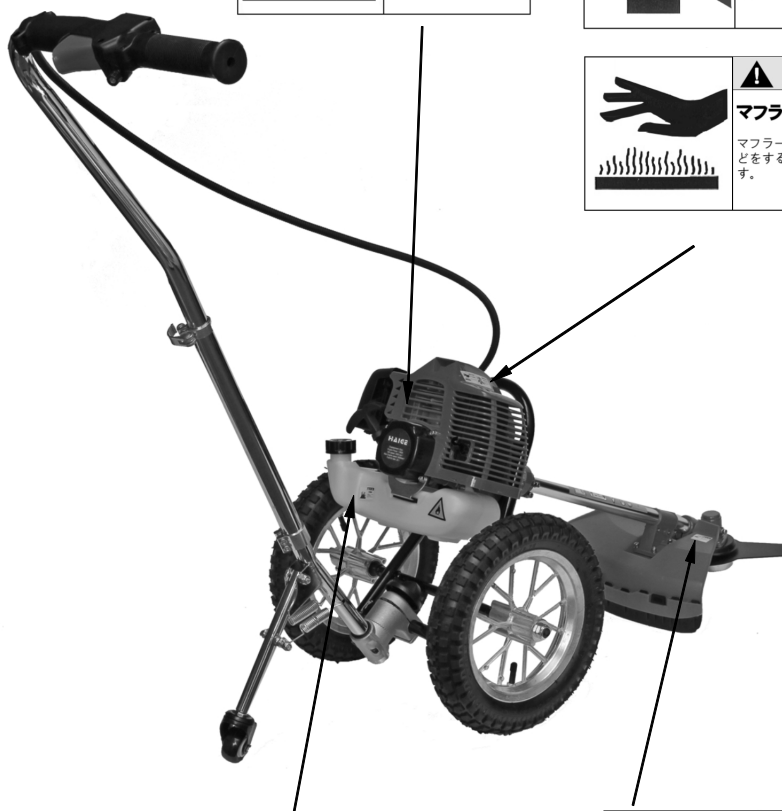
	注意 プラグ高圧注意 感電のおそれあり。 運転中は、点火プラグや 高圧コードに触れないで ないでください。
--	--


安全ラベル

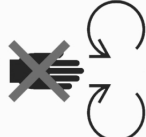
	▲ 注意
	取扱説明書 ご使用前に必ず取扱説明書をよく読んで安全にお使いください。

	▲ 警告
	排ガスに注意 室内や換気の悪い場所での運転は、ガス中毒の危険があります。

	▲ 注意
	マフラー高温注意 マフラーにさわるとやけどをするおそれがあります。



	▲ 危険
	火気厳禁 ・給油時はエンジン停止。 ・火災の危険あり。 ・給油口に火を近づけないこと。

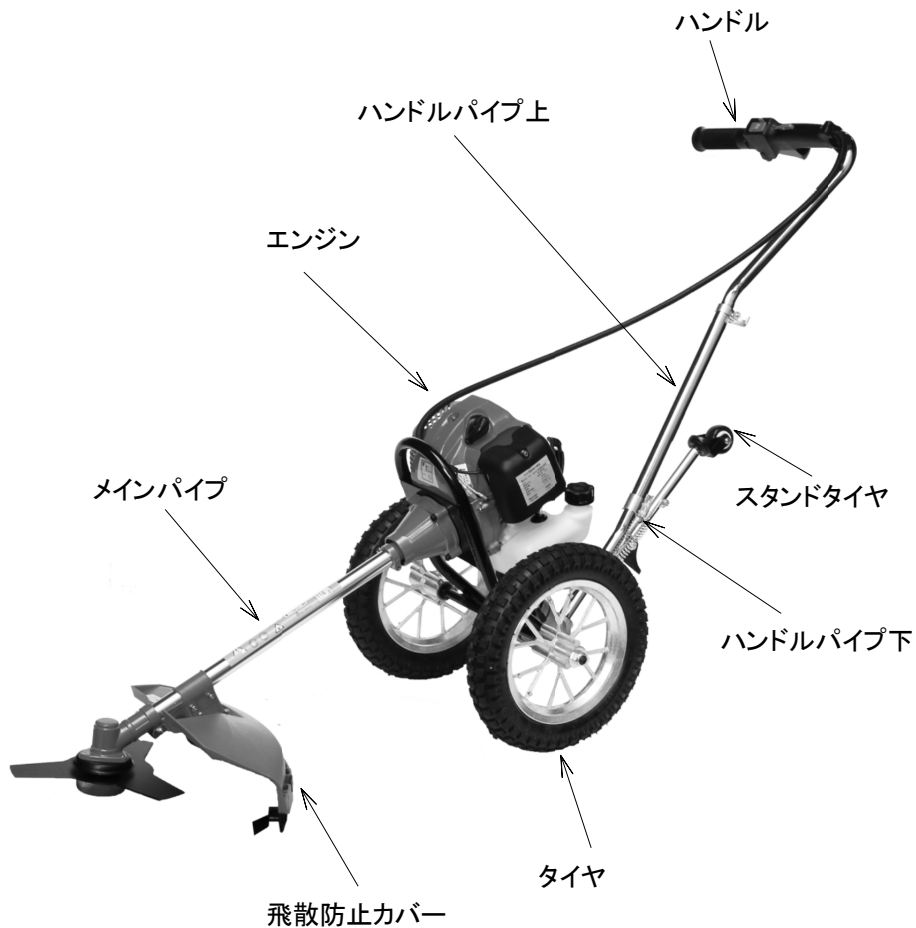
	▲ 危険
	回転部に絶対さわらないこと。けがをするおそれがあります。

主要諸元

モデル名	TKST520N1
型式	2サイクルエンジン
排気量	52cc
エンジンパワー	1.9kW
使用燃料	混合燃料 無鉛ガソリン: 2サイクル 専用オイル 25:1
燃料タンク容量	1200ml
質量	14kg







諸元は、改良などにより、記載内容と異なることがあります。

各部の名称



付属品

● 梱包部品一覧表

<p>① 刈刃</p> 	<p>② 飛散防止カバー</p> 
<p>③ ハンドルパイプ上</p> 	<p>④ ハンドルパイプ下</p> 
<p>⑤ ナイロンカッター</p> 	<p>⑥ メインパイプ</p> 

組立



- ・組立を行うときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・組立作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・組立後は、すべての部品が確実に取り付けられていることを確認してください。

組立には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。

組立

●飛散防止カバーの取り付け

カバーブラケットに飛散防止カバーを取り付けます。

■用意する部品、使用工具

六角レンチ

スパナ

■組立手順

飛散防止カバーのへこみ部分にメインパイプを乗せ、
取付金具を被せて六角ボルトでしっかり固定します。



組立

●ハンドルの取り付け

ハンドルパイプ下、ハンドルパイプ上、ハンドルの順番で取り付けます。

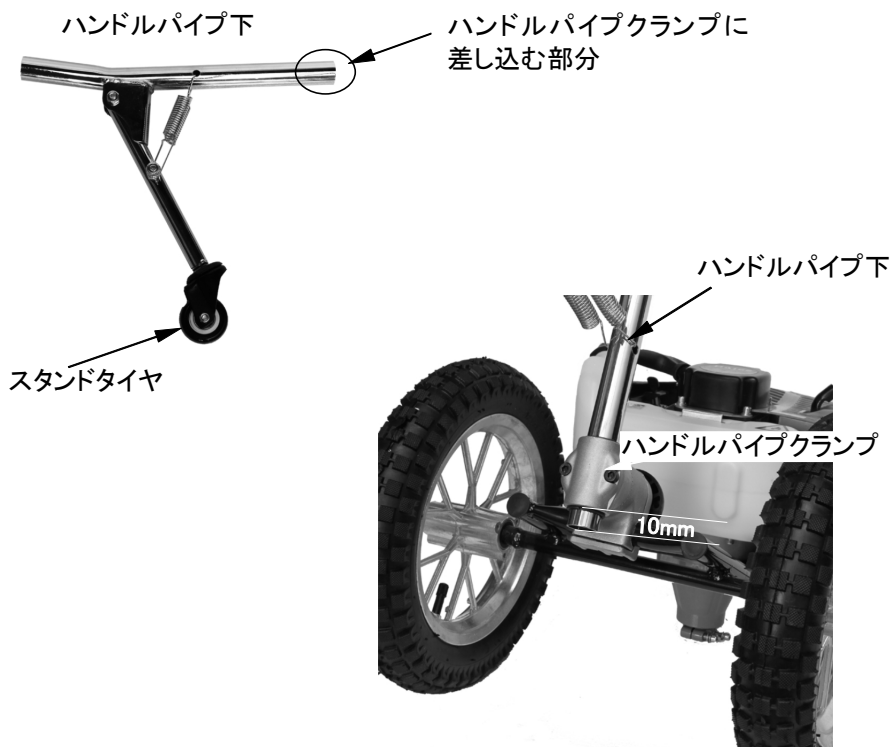
■用意する部品、使用工具

六角レンチ

■組立手順

①ハンドルパイプ下の組立

- 1.ハンドルパイプ下をハンドルパイプクランプに差し込みます。
- 2.スタンドタイヤの向きを、直進方向に調整します。
- 3.ハンドルパイプ下が、クランプから下方向へ出る寸法を10mmに調整します。
- 4.六角ボルトを締め、ハンドルパイプ下を固定します。



組立

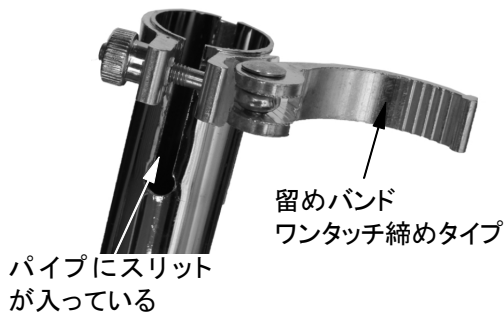
②ハンドルパイプ上の組立

- 1.ハンドルパイプ上をハンドルパイプ下に、スリットの長さ以上に入るように差し込みます。（重なり部分が5cm）
- 2.留めバンドは、ボルト締めタイプを下側に、ワンタッチ締めタイプを上側に使用します。
- 3.下側の留めバンドは、ボルト締め部分がスリットと重なる位置に合わせます。
- 4.留めバンドのボルトを均等に締め、ハンドルパイプ上をしっかり固定します。



③ハンドルの組立

- 1.ハンドルをハンドルパイプ上に差し込みます。ハンドルは、スリットの長さ以上にはいるように差し込んでください。（重なり部分が5cm）ハンドルのグリップ部が水平になるように、調整します。
- 2.留めバンドは、締める部分がパイプのスリットと重なる位置に合わせます。
- 3.留めバンドのネジを手で締めます。
- 4.留めバンドのハンドルを回転させ、ハンドルをしっかり固定します。



組立

④チューブの固定

アクセルワイヤ、スイッチコードを通してあるチューブをハンドルパイプ上に結束バンドで固定します。

1. チューブをエアクリーナーの下を通し、ガソリンキャップの内側を通します。
2. ハンドルパイプ上の上端から10cmの位置で、結束バンドでチューブをハンドルパイプ上に固定します。



注意

指定以外の方法で、チューブを通したり、結束バンド等で固定した場合、アクセルワイヤが引っ張られ、エンジンのアイドルが上がることがあります。必ず指定の方法で組み立ててください。

組立

●メインパイプの取付け

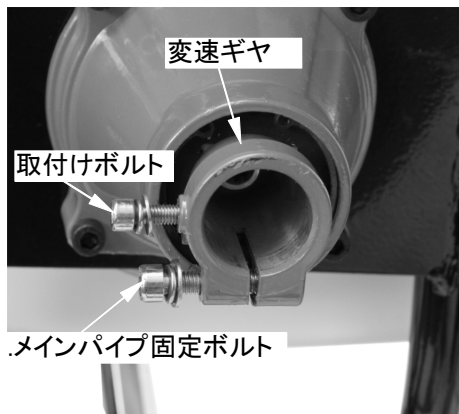
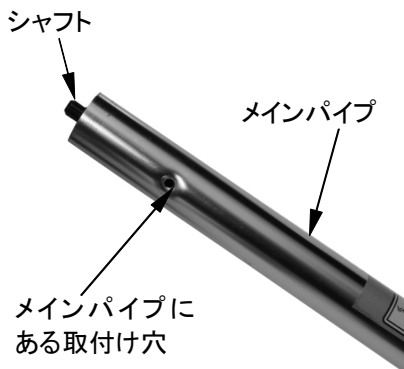
メインパイプを変速ギヤに取り付けます。

■用意する部品、使用工具

六角レンチ

■組立手順

- 1.メインパイプを回転させながら、メインパイプの中を通っているシャフトを変速ギヤの奥まで差し込みます。また、メインパイプにある取付け穴が、変速ギヤにある取付けボルトの位置と一致させます。
- 2.取付けボルトを締めます。
- 3.メインパイプ固定ボルトを締め、メインパイプをしっかり固定します。



ご使用前の準備

● 刈刃、ナイロンカッターの取付け

刈刃またはナイロンカッターを取り付けます。

■ 用意する部品、使用工具

刈刃またはナイロンカッター

六角レンチ

ボックスレンチ

■ 組立手順

1. ギヤケースの穴に六角レンチを差し込み、ボックスレンチで取付けナットを時計回りにゆっくり回すと、六角レンチが少し奥に入り回転が止まる場所があります。

2. 回転が止まったところで、さらに取付けナットを回して刃押さえ金具、ナットカバーを取り外します。



ギヤケースの穴に六角レンチを差し込みます

ナットカバー

刃押さえ金具



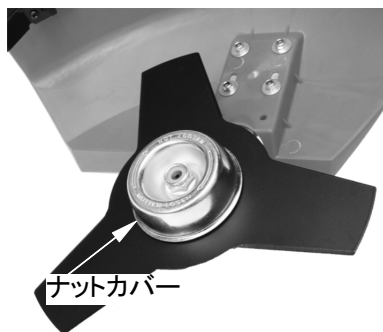
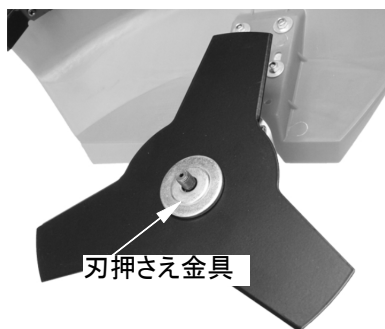
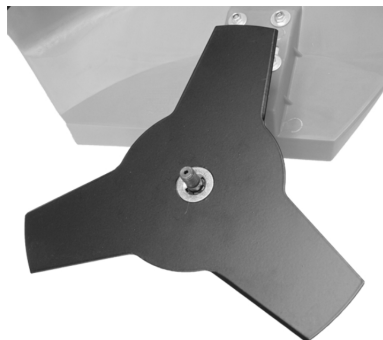
警告

- ・ 刈刃を取り付けるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・ 刈刃にひび割れ、変形がないことを確認後、交換してください。
- ・ 刈刃の交換は、手袋着用の上、行ってください。

ご使用前の準備

◆ 刈刃の取付け

1. 刃受け金具の凸部分に、刈刃の穴がずれないように刈刃を置き、刃押さえ金具、ナットカバーの順で置いて、取付けナットで締めます。
2. 六角レンチをギヤケースの穴に差し込み、回転を止めて、取付けナットをしっかり締めます。



警告

- ・取付け後、刈刃にがたつきがなく、中心の丸穴にずれが無いことを確認してください。
- ・取付けナットは確実に締めてください。

ご使用前の準備

◆ナイロンカッターの取付け

1.六角レンチをギヤケースの穴に差し込み、回転を止めて、ナイロンカッターのネジ部を駆動軸にねじ込み、しっかり固定します。



ご使用前の準備

●混合燃料の作り方

1.ガソリン、オイル、混合タンクを準備します。

・無鉛レギュラーガソリン

・2サイクル用オイル JASO FC

・混合タンク

2.混合比

25:1 600mlの作り方例

無鉛レギュラーガソリン576.92mlに対し2サイクル用オイル 23.08ml

3.混合タンクに無鉛レギュラーガソリンを規定量(576.92ml)まで入れます。

4.2サイクル用オイルを23.08ml続けていれます。

5.混合タンクのキャップをしっかり締め、混合タンクを振り、攪拌します。



警告

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。 所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。
- ・ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。
- ・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。



注意

- ・燃料キャップは確実に締めてください
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。

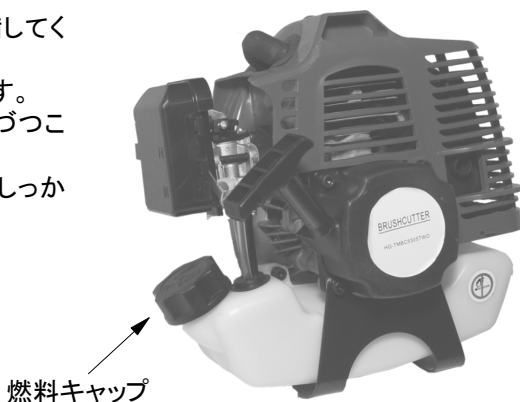
運転前の点検

●燃料の点検・補充

燃料の量を点検し、不足している場合は補給します。

燃料の給油

- 1.潤滑油混合ガソリン (25:1)を準備してください。
- 2.燃料キャップ面を上にして開けます。
- 3.潤滑油混合ガソリン (25:1)を少しづつこぼさないように給油してください。
- 4.給油が終わったら燃料キャップをしっかり締めてください。



⚠ 注意

- ・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイル、チェーンオイルを入れないでください。

●刈刃の点検・交換

刈刃の状態を点検し、不具合がある場合は新しい刈刃に交換します。

- 1.刈刃のゆるみ、ひび割れ、曲がり、欠け、摩耗が無い点検します。不具合がある場合は、新しい刈刃に交換してください。

⚠ 警告

- ・刈刃を取り付けるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・刈刃の交換は、手袋着用の上、行ってください。

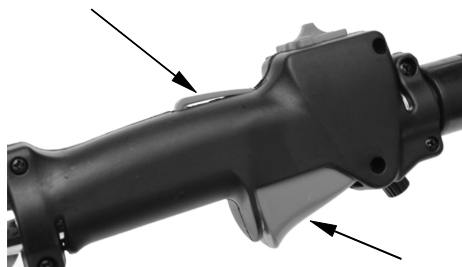
運転前の点検

●アクセルトリガの点検

セーフティボタンとアクセルトリガを握って、アクセルトリガがスムーズに作動するか点検してください。

異常がある場合は、修理が必要です。

セーフティボタン

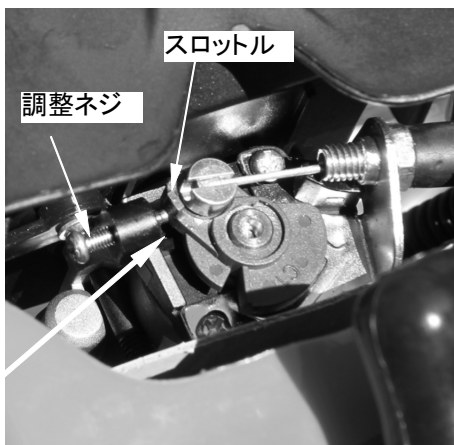


アクセルトリガ

●アクセルワイヤの点検

セーフティボタンを握りながら、アクセルトリガを握った後、戻したとき、スロットルが、動き始めの位置に戻ることを点検してください。

本体上部から点検



調整ネジにスロットルが当たっている状態が「動き始めの位置」です。(エンジンの回転は最スローになります。)

運転操作の仕方

●エンジンのかけ方



警告



- ・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。



- ・エンジン始動時、刈刃が回り始めることがあるので、刈刃が地面等に当たっていないことを確認してください。
- ・平坦な場所で作業を行ってください。
- ・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- ・装置から離れるときは必ずエンジンを停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止して運搬してください。



注意

- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。必ず両手でしっかり本体を保持してください。

運転操作の仕方

●エンジンのかけ方

1. エンジンスイッチをセーフティボタン側にスライドします。

スタート:「|」 ストップ:「○」

2. プライマリーポンプを繰り返し押します。リターンパイプに燃料が流れることを確認してください。

3. チョークレバーを閉じる方向に動かします。暑い日やエンジンが暖まっているときは、「開」の位置に合わせます。

4. リコイルハンドルをエンジンがかかるまで、数回引きます。

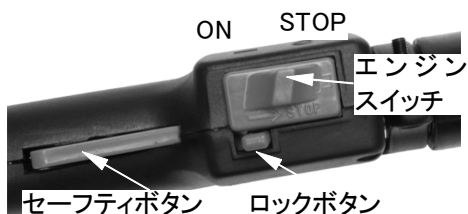
5. 初爆(ボンボンという爆発音)があり、そのままエンジンがかかればチョークレバーを戻します。

▼爆発音のみで始動しない場合、すぐ止まってしまう場合は、チョークレバーを戻して、リコイルハンドルを引きます。

▼チョークレバーを引いた状態で、リコイルハンドルを引き続けると燃料を吸い込みすぎて、エンジンが始動しにくくなります。

6. セーフティボタンを押した状態でアクセルトリガを引くとエンジン回転が速くなります。

アクセル調整ネジ: 時計回りに回していくと、アクセルトリガの握りが浅くなり、最高回転数を下げることが出来ます。



●エンジンの止め方

1. アクセルトリガから指を放します。

2. エンジンスイッチを「STOP」の位置に合わせます。

刈払作業の仕方

刈払作業は、「安全にお使いいただくために」を熟読の上、行ってください。

警告



- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中に刈刃や回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m内は危険です、人や動物がはいるないようにしてください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、刈刃に異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・作業中、先端部分をひざの高さより上に上げないでください。



- ・適切な時期に休憩をとってください。
- ・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・キックバックに注意してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止し、燃料タンクから燃料を抜き、ハンドルを持って運搬してください
- ・肩掛けバンドに本体を吊り下げ、しっかりハンドルを握って操作してください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・急傾斜地では使用しないでください。

刈払作業の仕方

●作業手順

- 1.作業場所の石や空き缶、木片、障害物を取り除きます。
- 2.調整つまみをゆるめ、ハンドルの高さを調整します。調整後、調整つまみをしっかり締めてハンドルを固定します。
- 3.エンジンを始動します。
- 4.スタンドタイヤを跳ね上げます。
- 5.幅広く刈る場合は、刃の向を変えながら、車体を前後させます。刈った分だけ車体を前進させ、同じ操作を繰り返します。
- 6.エンジンの回転数は、草の抵抗に合わせて、調整してください。回転速度が高すぎると刈刃の摩耗が早くなります。



刈幅約1.5m程度で右から左に操作します。
刈り払った分だけ前進します。

草を刈る位置



危険位置

キックバックが起きやすい部分

キックバックとは
動作中に刈刃が障害物に接触すると、
刈刃が、回転方向の反対側へ跳ね
返ることがあります。
刈払機の正面から右90°までの刈
刃の部分で起こりやすいので、この
部分に障害物を接触しないように注
意してください。

点検整備の仕方



警告

- ・点検整備をするときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・点検整備後は、すべての部品を確実に取り付けたことを確認してください。

●エアクリーナー

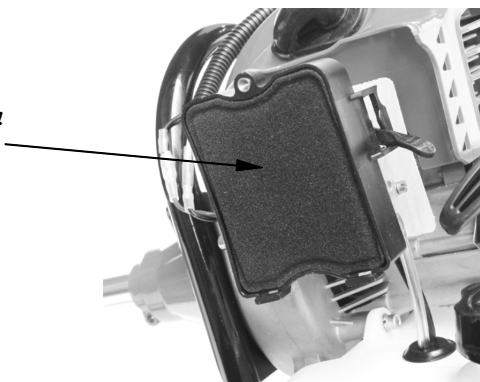
エアフィルタの汚れを点検し、汚れがひどいときはよく洗います。

■点検手順

- 1.エアクリーナーカバー取付けボルトを緩めます。
- 2.エアクリーナーカバーを取り外します。
- 3.エアフィルタの汚れがひどい場合は、中性洗剤入りの温湯で丁寧に洗い、よく乾燥させます。
- 4.取り外しと反対の手順で取り付けてください。



エアフィルタ



点検整備の仕方



注意

- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

●ギヤーケース

50時間毎に、グリスの補充を行います。

■点検手順

- 1.グリス(シェルアルバニヤNo2又は相当品)、注入器を準備してください。
- 2.グリスニップルからグリスを注入します。



●刈刃

刈刃のひび割れ、曲がり、摩耗、欠けなどの異常がないか点検し、異常があるときは新品と交換してください。

●スパークプラグの点検

スパークプラグの電極を点検し、汚れている場合は、ワイヤブラシで清掃してください。

■点検手順

- 1.ソケットレンチで、スパークプラグを取り外します。
- 2.電極の周辺にオイルや堆積物が付着している場合は、清掃してください。
- 3.電極間隔は0.6mm～0.7mmになるように調整してください。
- 4.取り外しと反対の手順で取り付けてください。



点検整備の仕方

● ナイロンコードカッター

ナイロンコードの交換を行います。

■ 交換手順

ナイロンコードを準備します。

1. スプールケースにあるツメを押し、スプールカバーを押しながら回し、スプールカバーを取り外します。ツメが硬い場合は、スプールカバーとスプールケースの隙間にマイナスドライバーを差し込み外側に少し広げると外れやすくなります。
2. スプールを取り出します。
3. スプールに残っているナイロンコードを取り去ります。
4. 新品のナイロンコードを半分に折り曲げます。
5. スプールの真ん中にある仕切り板にある切り欠きに、ナイロンロープの折り曲げ部分を引っ掛けます。
6. スプールにある巻き方向に従い、それぞれの溝に収まるよう、しっかり緩みなく平らに巻きつけます。
7. ナイロンコードが残り10cm位になったところで、スプールの外周部にある2か所の切り欠きにナイロンコードをそれぞれ引掛けます。

スプールカバー



点検整備の仕方

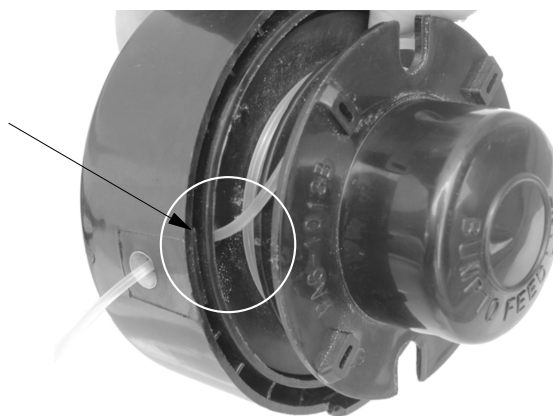
8. スプールの切り欠き部分がスプールケースの奥に入るように、セットします。

9. スプールの切かけに引っ掛けたナイロンコードをスプールケースにある通し穴に通しながら、スプールをスプールケースに入れます。この際、切り欠きからナイロンコードを外します。

10. スプールカバーの外周にある合わせ溝と、スプールケースにある爪をはめ込むようにし、スプールカバーを押し込みながら回転させて固定します。



ナイロンコードを、スプールケースにある通し穴に通し、スプールをスプールケースに入れる際、切り欠きからナイロンコードを外します。



長期間使用しないとき

●装置を2週間以上使用しないとき

- 1.燃料タンクから燃料を抜いてください。
- 2.エンジンをかけ、燃料切れで停止するまでアイドリング状態でまわし、キャブレター内の燃料を使い切ります。余った燃料は、密封容器に入れ、冷暗所に保管し、1か月以内に使い切ってください。
- 3.エンジンスイッチをOFFにしてください。
- 4.スパークプラグを外し、適量の2サイクルオイルをシリンダ内に入れてください。リコイルハンドルを2～3回引いた後、ピストンが一番頂点になるところで止めます。
- 5.スパークプラグを取り付けます。
- 6.スパークプラグキャップは取付けないで、エアフィルターカバーを取付けます。
- 7.チョークを閉じます。
- 8.刈刃カバーを装着し、湿気やホコリが少なく、子供の手が届かない場所に保管してください。

故障と思ったら

●エンジンがかからない

点火プラグに火花が出ていない	①始動スイッチボタンの不良、 ②スパーク・プラグ不良 ③スパーク・プラグ・キャップ接続不良 ④イグニッションコイルの不良	交換 交換 調整 交換 正しく接続
キャブレターに燃料が来ていない	①燃料がはいっていない ②燃料ホースの詰まり、漏れ ③燃料タンク錆びまたは、異物混入による詰まり	燃料を入れる ホース清掃、交換 交換、フィルタ清掃
エンジン内に燃料が来ていない	①キャブレター詰まり(ニードル・バルブ膠着)	キャブレター分解掃除

●エンジンはかかるが、スピードがあがらない

	①エアフィルタの汚れ ②キャブレターの調整不良	清掃又は交換 調整
--	----------------------------	--------------

●アクセルを離しても刈刃が回る

アンドリングの回転数が高すぎる	①キャブレターの調整不良	調整
-----------------	--------------	----

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を送ります。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
 - ③故障内容の確認
 - ④故障装置の修理
- *1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>
ハイガー産業お問い合わせ 検索 TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html> ハイガー修理 検索

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

ハイガー 検索 <http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名:「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お問い合わせ

ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ 検索 TEL. 0276-55-2275 FAX. 0276-55-2276

※平日12:00~13:00はお電話は繋がりにません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

FAXは24時間受付しておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00~17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

2018.10 改訂①